

平成27年7月3日

「(公社)全日本トラック協会青年部会 北海道ブロック大会」開催

北海道トラック協会青年部連絡協議会（会長 相澤雅樹）は、7月3日（金）、ホテル日航ノースランド帯広（帯広市）で「平成27年度（公社）全日本トラック協会青年部会・北海道ブロック大会」を開催した。

大会は「次なるステージに向けて挑戦！！」をテーマに、別紙大会次第の内容で行われた。

研修会では、開会宣言の後、相澤会長からの主催者挨拶、北海道運輸局 辻沢自動車交通部長、全ト協 藤原常務理事、笠原青年部会長他からの来賓挨拶が行われた。引き続き、十勝バス（株）代表取締役社長 野村文吾氏が「お客様密着！で地域に貢献する十勝バスの経営～40年ぶりの利用者増加の実例～」をテーマに講演を行った。

野村社長は、先代から事業を引き継いだ後、年々減少していくバス利用者を食い止めるため、あるひとつの停留所から周辺の個別訪問を行い、なぜバスに乗ってくれないのかを徹底的に調査した。その結果、「乗り方がわからない」「運賃がわからない」「バスの行き先がわからない」などの不安があることがわかり、同社はわかりやすい利用者ガイドを作成、周辺住民に配布することにより、その停留所の利用者数が増加していった。隣接の停留所も同様に不安の解消を行っていった結果、40年ぶりに同社バス全体の利用者が増加していく事例を紹介し、利用者の視点に立った営業強化策に参加者の関心を集めた。

当日は北海道各地区トラック協会青年組織に所属する会員ら140名が出席した。



主催者を代表して挨拶を行う相澤会長



十勝バス 野村文吾社長による講演



北海道各地区トラック協会青年部会に所属する青年経営者ら140名が参加

大会次第は[こちら](#)